

ブライアン・キャンベル選手がG440 LSTドライバーで悲願のPGAツアー初優勝！
ドラコンプロ鈴木真緒選手が“飛び重心”G440 MAXドライバーで今季初勝利



ブライアン・キャンベル
Brian Campbell

2月20日～23日に開催されたPGAツアー「Mexico Open at Vidanta」にて、PING契約のブライアン・キャンベル選手が優勝しました。

キャンベル選手は、「飛び重心」ヘッドでさらなる強弾道&低スピ、LST史上最も高MOIのG440 LSTドライバー（9度）を使用し、4日間平均81.48%という高いフェアウェイキープ率を記録。安定したティーショットと精度の高いアイアンショットでグリーンをとらえ、バーディを量産しました。

首位と1打差の2位で迎えた最終日、混戦となった優勝争いの中で迎えた最終18番ホール（パー5）をバーディで締めくり、通算20アンダーで2名によるプレーオフへ。プレーオフ2ホール目でバーディを奪い、プロ11年目にして悲願のツアー初優勝を果たしました。

今後のキャンベル選手のさらなる活躍に注目です。

ブライアン・キャンベル選手 クラブセッティング

ドライバー	G440 LST (9度)
FW	G430 LST (#3)、G430 MAX (#7)
アイアン	BLUEPRINT S (#4-#9、PW)
パター	PLD ANSER 2 (カスタム)

G440ドライバーがドラコン大会を制す！

2月22日・23日に開催された一般社団法人日本プロドラコン協会（JPDA）主催のプロドラコンツアー『2025 Season.1 鹿児島大会』において、PINGユーザーのドラコンプロ・鈴木真緒選手がG440 MAXドライバー（9度）を使用し、『女子オープン・-65kg級』で優勝しました。

決勝では安定したショットを放ち、3球すべてをフェアウェイに着弾。3球の合計ヤード数で2位に8ヤード差をつけて圧勝。鈴木選手は、G440ドライバーで今シーズンの初勝利を飾りました。

鈴木 真緒選手 ドライバースペック
G440 MAX (9度/-1度)



— 鈴木 真緒選手のコメント —

まずは今季初優勝できてホッとしています。発売されたばかりのG440で優勝でき、とても嬉しいです。正直、G440を打つまでは「G430を超えるクラブが本当にあるのか？」と半信半疑でした。しかし、テストで最初の1球を打った瞬間に「これが今後のエースだ！」と即決。それほど飛距離が伸びたと実感しました。さらに、G430の特長だったブレのなさも健在です。今年の目標は、G440でタイトルマッチ3階級制覇！全力で頑張ります！

注目ギア G440ドライバーのブレない“飛び”が勝利の決め手！



キャンベル選手
使用

G440 LST
ドライバー



鈴木選手
使用

G440 MAX
ドライバー

PGAツアーおよび国内ドラコン大会で勝利に貢献したG440ドライバーは、高い慣性モーメントを維持しながら、PING史上最も低重心の設計を採用。

これにより、インパクト時のパワーロスを最小限に抑え、ボールに効率よくエネルギーを伝達。安定した方向性に加え、これまでにない飛距離を実現します。